

歯科用パノラマ/セファロ X線撮影装置

パノラマ X線撮影とは

オルソパントモグラフィとも呼ばれます。顔の周りを装置が半回転します。撮影時に X線をスリット状に照射しながら回転することで全顎撮影や全歯牙撮影をすることが可能です。



セファロ X線撮影とは

X線を用いて顎の位置や大きさ、位置関係（かみ合わせ）、歯の傾き具合をみるための撮影法です。主に歯科矯正治療で利用されます。一定の規格に基づき撮影するため、治療前後の比較が容易です。



使用装置について

パノラマ/セファロ X線撮影装置
(84 一般撮影室)



検査の流れ

- ① 84 一般撮影室にご案内します。
- ② 頭や首周りの金属やプラスチック、髪留めを外していただきます。（撮影画像に写りこむためです。）
- ③ パノラマ X線撮影（オルソパントモグラフィ）では、マウスピースを前歯にくわえて撮影します。

セファロ X線撮影では、頭を装置に固定して撮影します。